

■ 桑名エリアマネジメント（株）について

【設立目的】

地域の活性化に寄与する

〈桑名市ブランド推進委員会〉における
 〈まちづくりビジョン〉の議論に基づき
 〈住吉地区および七里の渡し跡周辺〉の魅力や価値を
 「桑名ブランド」として戦略的に事業展開し
 地域の活性化に資することを目的として設立。

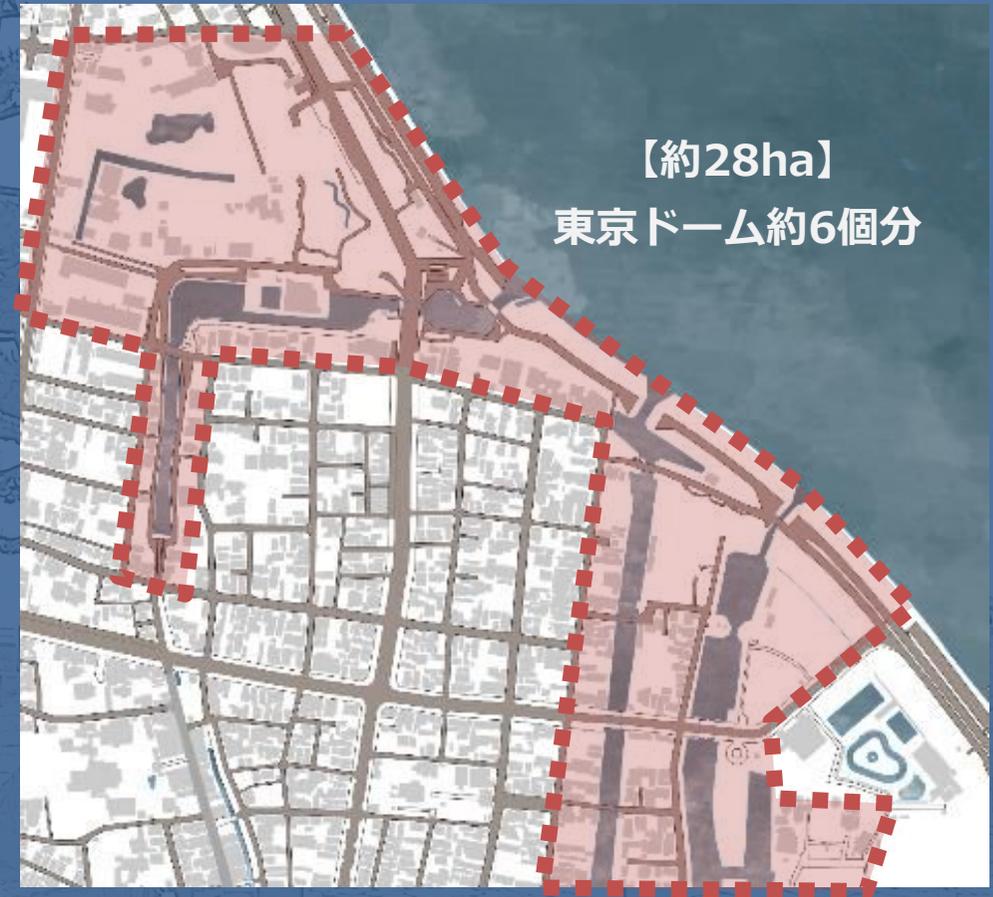
【活動目的】

住吉地区及び七里の渡し周跡辺の魅力や価値の向上

伊勢国東の玄関口、七里の渡し跡を起点とした
 旧東海道筋を中心としたエリアに於いて
 桑名の「歴史・文化」「暮らし」をベースにした
 「高付加価値型まちづくり」に向けて取り組む。
 まちづくりのキーワードとして
 “水郷のまち”、“ウォーカブルなまち”を掲げている。

【活動エリア】

〈住吉地区および七里の渡し跡周辺〉を中心とした
 約28haが主な活動エリア。



■ 現在～今後の取り組みについて

1 桑名ほんぱく事業

～桑名の地域力向上を目指して～

桑名の地域資源を活用した「**地域体験プログラム**」を**毎秋開催**。ほんぱくは「地域をより良くしていこう、地域に貢献していこう」という地域の人々のシビックプライドを育む機会として2016年より始まり、来年2025年は10周年を迎える。10周年を見据え、今年度は試験的取り組みとして、「**秋**」開催「**桑名ほんぱく**」終了後の「**冬**」に「**AFTER桑名ほんぱく**」を実施する。



2 観光ツーリズム事業

～地域の魅力を伝える着地型観光への挑戦～

地域限定旅行会社の登録に向けて申請準備中。
観光庁や三重県の事業等を活用し、**高付加価値なインバウンド観光地づくり**に向け始動。10月上旬にハイカラツーリズムPJの取組みとして、台湾・シンガポール等向けのモニターツアー実施。11月頃より販売開始予定。弊社は、旧東海道エリアを活用したお茶事を担当。欧米向けインバウンド事業のモニターツアーも今年度末頃実施予定。



3 住吉地区及び七里の渡し跡周辺のまちづくり事業

～長期ビジョンの実現に向けたミニ社会実験の実施～

2020年3月に桑名ブランド協議会にて策定された「**桑名ブランドマスタープラン**」に基づく**まちづくりの実現**に向けて、旧東海道エリア一部（一の鳥居周辺）で**ミニ社会実験**を来春実施予定。9月に近隣周辺の方に向けて説明会を実施。これより実施に向け定期的に集会を開催。



4 住吉地区及び七里の渡し跡周辺のまちづくり事業

～長期まちづくりビジョンの更新～

2020年3月に桑名の歴史や文化が色濃く残る**住吉地区及び七里の渡し跡周辺の課題**（①観光目的地②市民の憩いの街として活性化）**解決**の方向性としてまとめたものが『**桑名ブランドマスタープラン**』。当初**まちづくりのひとつの案としてまとめた具体的な解決施策**である「**まちづくりビジョン**」に基づき、この数年行政・地域住民・団体等の皆様との連携を重ね、今後ミニ社会実験における**効果検証を繰り返す中で更新を予定**。

5 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり

～まちなかウォーカブル区域の指定を目指して～

「**都市再生特別措置法**」に基づき「**居心地が良く歩きたくなる**」まちなか創出に向けて、法律の特例、税制の軽減措置の適用を受けるために、まずは、都市再生特別措置法に基づく「**滞在快適性向上区域（まちなかウォーカブル区域）**」の指定を桑名市へ働きかけ。

※「滞在快適性等向上区域」は、都市再生整備計画の中で市町村が指定する区域

Walkable

Eye level

Diversity

Open

